

広聴広報委員会会議記録（概要）

令和6年8月26日（月）

開 会（午後4時10分）

【議 事】

○議場コンサートについて

秋田委員長

初めに、議場コンサートについてです。6月19日の広聴広報委員会で長谷川委員から、ミュージカル落語で活躍されている市内在住の三遊亭究斗さんを今年度の議場コンサートの出演者として推薦していただき、改めて事務局より先方に確認したところ、議場コンサートへの出演を快諾していただきました。今年で10回目となる議場コンサートは、三遊亭究斗さんに出演していただくことでよろしいでしょうか。

（委員了承）

○市議会だよりについて

秋田委員長

次に、市議会だよりについてです。第212号（11月15日発行）の表紙を飾っていただき、市内在住の声優兄弟、織田海誓さん、織田碧葉さんへのインタビューは、正副委員長と松本議長で8月20日に行いましたので御報告します。また、編集後記については、斉藤委員、神戸委員、亀山委員の3人となります。「議員たちの秋」というテーマで、50字から60字以内で原稿を作成し、事務局にデータで提出してください。

続いて、市議会だより第213号（令和7年2月15日発行）の表紙についてです。例年、2月15日発行の市議会だよりの表紙を飾る方については、議場コンサートに出演していただいた方をお願いしています。

第213号の表紙を飾る方については、三遊亭究斗さんに決定したいと思いますが、よろしいでしょうか。

（委員了承）

秋田委員長

それでは、そのように決定し、インタビューの日時等につきましては、後日報告します。

○議会報告会について

秋田委員長

次に、議会報告会についてです。今年度、市議会初の試みとして高校生を対象に議会報告会を開催しました。7月22日が所沢高校の生徒19人、24日が所沢西高校の生徒22人、合計41人の高校生に参加していただきました。議会報告会報告書、アンケート結果を配信しています。

今回、初めて高校生を対象に議会報告会を開催し、参加された高校生から様々な意見等をいただいたので、振り返りを行いたいと思います。参加された委員の皆さんから、11月開催に向けての改善点やアンケート結果等も踏まえ、意見・感想などをお願いします。

- 中井委員 参加して非常によかったが、グループで話し合う際に発言することが得意な生徒とそうではない生徒がいたので、もっと議員側のサポートがあればよかったと感じた。
- 長谷川委員 参加してくれた高校生からたくさん意見を出していただき、終わった後に「参加してよかった」というような声が聞けたのでよかった。
- 中委員 これまで、これほど高校生と長い時間、話をする機会があまりなかったので、すごくよかったと思う。
- 大舘委員 高校生から鋭い意見があり、ここまで考えてくれているんだと感じた。
- 大久保委員 参加してくれた高校生はとても前向きで、積極的に意見交換に参加してくれたので、よかったと思う。1日目は、議場での報告の際に代表者1名のみで発表していただいたが、2日目は、末吉議員の発案により壇上で全員に発言していただいたので、1日目よりも終了時間が遅くなってしまった。次回以降は、時間配分を再検討するほうがよいと感じた。
- 秋田委員長 1日目の所沢高校の引率である杉山教諭から、終了後に「今後もよろしくお願いします。」というお話をいただき、2日目の所沢西高校の引率の井口教諭からも「このような機会をつくっていただき、ありがとうございます

ます。今後もよろしくお願ひします。」というお話をいただきましたので、引き続きやっていたらと思ひました。

今回の議会報告会では、議員の疑似体験をしていただくため、委員会室でグループディスカッションを行い、議場で発表する際には議員席に即席で生徒名の名立てを作成し生徒に座ってもらうなど、様々な工夫を凝らしました。高校生を対象として開催するにあたり、情報発信の際の個人情報等の取扱いには、いつも以上に配慮する必要があるにもかかわらず、議員個人のSNSに、生徒名が映り込んだ委員会室や議場内の写真を投稿した事例が見受けられました。今回は私のほうで注意しましたが、今後はこのようなことがないように注意願ひします。

11月は本日の協議結果等を踏まえ、開催していきたいと思ひます。

また、今回の議会報告会報告書とアンケート結果については、この後、全議員にデスクネット配信するとともに、市議会ホームページで公開していきます。

続いて、11月開催の議会報告会についてです。11月の議会報告会は、6日に所沢西高校の生徒、25日に所沢高校の生徒を対象に開催することを確認しています。また、それに加えて大庭議員と入沢議員については、今年度の議会報告会には参加しないことも確認されているため、11月6日、25日の議会報告会の参加議員にそれぞれ1人ずつ欠員が生じています。7月に参加した議員の中から2人の議員に参加していただくことにな

りますが、広聴広報委員の中で参加したい方はいらっしゃいますか。

中井委員

予定が合えば参加したい。

秋田委員長

次回の委員会までに予定を確認してください。

石本委員

広聴広報委員以外でも参加できるのか。

秋田委員長

広聴広報委員以外の議員でも結構です。両日とも1人ずつ欠員が生じています。11月開催の議会報告会に係る班会議を9月19日の広聴広報委員会終了後に開催したいと思いますので、それまでに検討してください。

続いて、来年度の議会報告会についてです。今年度の議会報告会は、前期の広聴広報委員長の申し送り事項に基づき、今期の広聴広報委員会で協議を開始しました。前期からの申し送りとしましては、『令和4年11月の議会報告会で50回目を迎えたが、近年は参加者が固定されてきていることに加え、参加者数が伸び悩んでおり、議会報告会の在り方を再検討する時期にきていると考えている。広聴広報委員会の中でも、若年層や団体などをターゲットに報告会や意見交換会を開催したらどうかといった改善を求める意見もあることから、来期においても引き続き、議会報告会の在り方の検討を行う』とあり、これに基づき、今期の広聴広報委員会で協議してきた結果、今年度の議会報告会は高校生を対象に行うことを、全会

一致で確認しました。今回、初めて高校生を対象に開催しましたが、先ほどのアンケート結果にもあったように、「貴重な体験ができてよかった」、「またこのような機会があれば声をかけてほしい」、「高校生と意見交換することで、より幅広い世代の意見が反映され、我々高校生も政治に関心を持つ機会になるので、もっと盛んに開催してほしい」など、大変うれしい感想をいただきました。一方で、皆さん御存じのとおり、市民の方から「今年度開催の「議会報告会」が高校生限定で行われることについて～高校生対象の報告会とともに一般市民への報告会はこれまでどおり開催してください～」という意見書が、議長あてに提出されました。このことを踏まえ、来年度の議会報告会の開催について各会派の皆さんから御意見をいただきたいと思えます。

中井委員

市民向けの4回の議会報告会に追加して、高校生向けの議会報告会を行うほうがよいと思う。確認だが、今年度、11月に開催する議会報告会に一般市民が参加することはできないのか。

秋田委員長

11月開催の議会報告会は高校生を対象とすることとして、一般市民は参加できないということは委員会で決定したことです。御理解いただきたい。

石本委員

この件は重要な案件なので、各会派に持ち帰って協議していただいたほ

うがよいと思う。理由としては、現在の広聴広報委員の6人が1期目である。先ほどの中井委員の提案は、一般市民向けの4回に加えて、高校生向けの議会報告会を開催すべきとのことだが、過去の議論では4回開催するだけでも大変だという意見も出ている。今回の議会報告会の件については、SNSに事実と異なる内容を書かれた議員もいるので、これまでの議論の経緯を各会派の先輩議員に聞いた上で、来年度の議会報告会がどうあるべきかということを考えるべきだと思う。中井委員も、ただ回数を増やすべきだという提案ではなく、開催時期などの方法を具体的に示していただきたい。高校生との意見交換についても、みみ丸カフェを開催する際、大館委員が広聴広報委員長のときに市内の全高校を回って依頼したという経緯があって、ここまでたどり着いた歴史がある。繰り返しになるが、各会派で持ち帰って協議していただきたいと思う。

斉藤委員

確認だが、開催回数を増やすことは負担になると思うので現状維持でよいと思うが、対象者を高校生のみや一般市民だけというように限定するのではなく、高校生と一般市民が両方とも参加できるようにすれば、高校生の学びの場になるのではないかと思うが、そういった議論はこれまであったのか。

大館委員

石本委員の発言にもあったが、約5年間かけて今回の形に持ってきたので、その間に色々な話し合いがあった。過去の議事録を読んだり、先輩議

員から経緯を聞いていただきたい。小中学校と違い、高校は県の管轄であり、調整が難しいところを委員長がここまで持ってきた。そういったところも聞いていただいてから、委員会で発言していただきたい。

私としては、3回くらいは学生を対象とし、1回は市民を対象に開催してもよいのではないかと思うが、委員の皆さんも会派に持ち帰って協議していただきたい。

秋田委員長

それでは、この件については会派持ち帰りとして、次回の委員会で報告していただくことでよろしいでしょうか。

(委員了承)

○その他

石本委員

市議会だより第213号までの表紙を飾る方については、本日確認したが、その次に表紙を飾る候補者として、先日本市の観光大使に就任されたEXILE NAOTOさんにインタビューすることはできないだろうか。市民の方から、市議会だよりは所沢にゆかりがあり、様々な分野で活躍されている方が表紙を飾っているので、NAOTOさんはどうかという意見をいただいた。所沢高校の出身ということもあるので検討できないか。

秋田委員長

それでは、ただいまの石本委員からの提案については、今後検討していくということでよろしいでしょうか。

(委員了承)

散 会 (午後4時30分)